年俸制

教員業績評価結果の業績連動給への反映について

・業績連動給は（1）外部資金連動分 +（2）業績加算分 +（3）報奨給の合計額です。
・教員業績評価結果は（2）業績加算分において反映します。

（1）外部資金連動分

＜算定方法＞

職位と大学全体の間接経費等の総額に応じて決定されます。

基準額 Z は当該年度の大学全体の間接経費等総額×10%÷承継教員数により算出します。

- 教授 III：1.25Z
- 教授 II ：1.20Z
- 教授 I ：1.15Z
- 准教授 ：Z
- 講師 ：0.95Z
- 助教 ：0.75Z

※教授 III,II,I の区分は次のように定めています。

① 本学で獲得した外部資金等(1 年間の金額 1 件あたり 200 万円以上が対象)について，それぞれの間接経費（一般管理費を含む）を集計し，その額が 2000 万円を超える場合は教授 III，1000 万円を超える場合には教授 II，それ以外は教授 I となります。

② 前項の獲得額は本学に赴任して以来の直近過去 10 年の積算額で計算します。

③ 総合評価で S 評価を 3 回獲得すると，翌年度から 1 つ上位の区分へ上がります。

④ 一度教授 III,II の区分となった教員は以降の業績評価結果に関わらず，下位の区分へは下がりません。

（2）業績加算分

＜算定方法＞

教育活動，研究活動，社会貢献，大学運営，外部資金獲得の 5 項目ごとに得点化し，それらを合算した総合得点より職位別に順位付けします。その順位に基づき，以下のとおり金額を決定します。ただし，センター所属の教員及び採用後 3 年以内の新任教員は C 評価以上として取り扱います。

【教授・准教授】

・S 評価（上位 10%以内）　　：（1）の金額×4
・A 評価（上位 10%を超え 30%以下）：（1）の金額×2
・B 評価（上位 30%を超え 70%以下）：（1）の金額×1
・C 評価（下位 30%未満 10%以上）　：なし
・D 評価（下位 10%未満）　　：（1）の金額×－1

【講師・助教】

・S 評価（上位 10%以内）　　：（1）の金額×4
・A～D の評価　　：なし

（3）報奨給　※該当者のみ支給

＜算定方法＞

当該年度に獲得した外部資金・知財の間接経費（一般管理費を含む）の 10%相当額を支給します。ただし，間接経費（一般管理費を含む）1 件あたりの金額が 100 万円以上の研究費が対象となります。ただし、集計の都合により、11 月上旬頃までに入金が確認できたものを対象とし、それ以降に入金されるものについては、翌年度の集計に含むこととします。